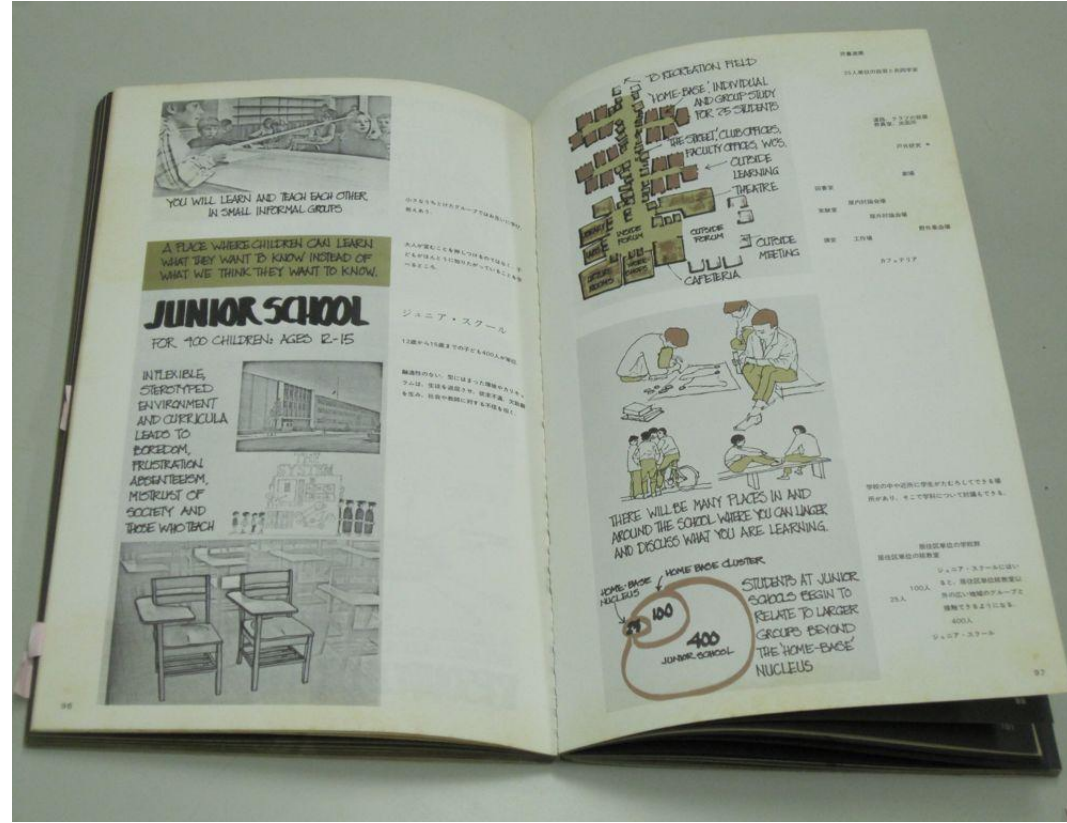
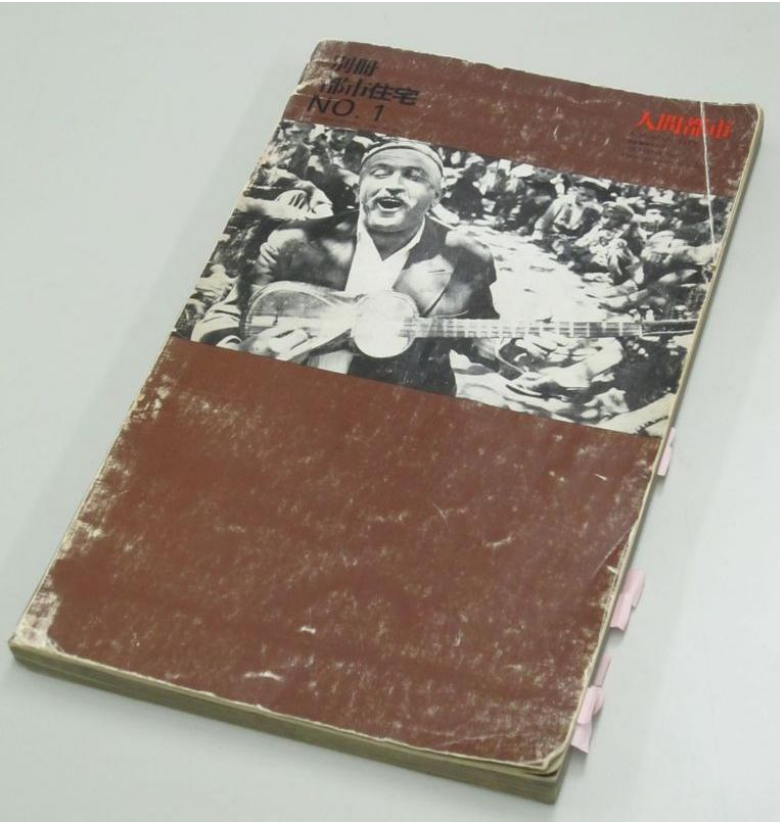


過去との比較によるコミュニティ論

- 1 (
 - ・「支配的システムによる社会」への文化的違和感
 - ・自立と装置・知識・知恵の共有
- 2 (
 - ・近代主義的計画への批判と古典的共同体回帰願望への批判
 - ・個人主義とアトム化
- 3 (
 - ・家事共有によるコミュニティの構想
 - ・プロトタイプとしてのファランステール
- 4 (
 - ・アトム化(無縁化)
 - ・貧困・災害・紛争

1

『人間都市』

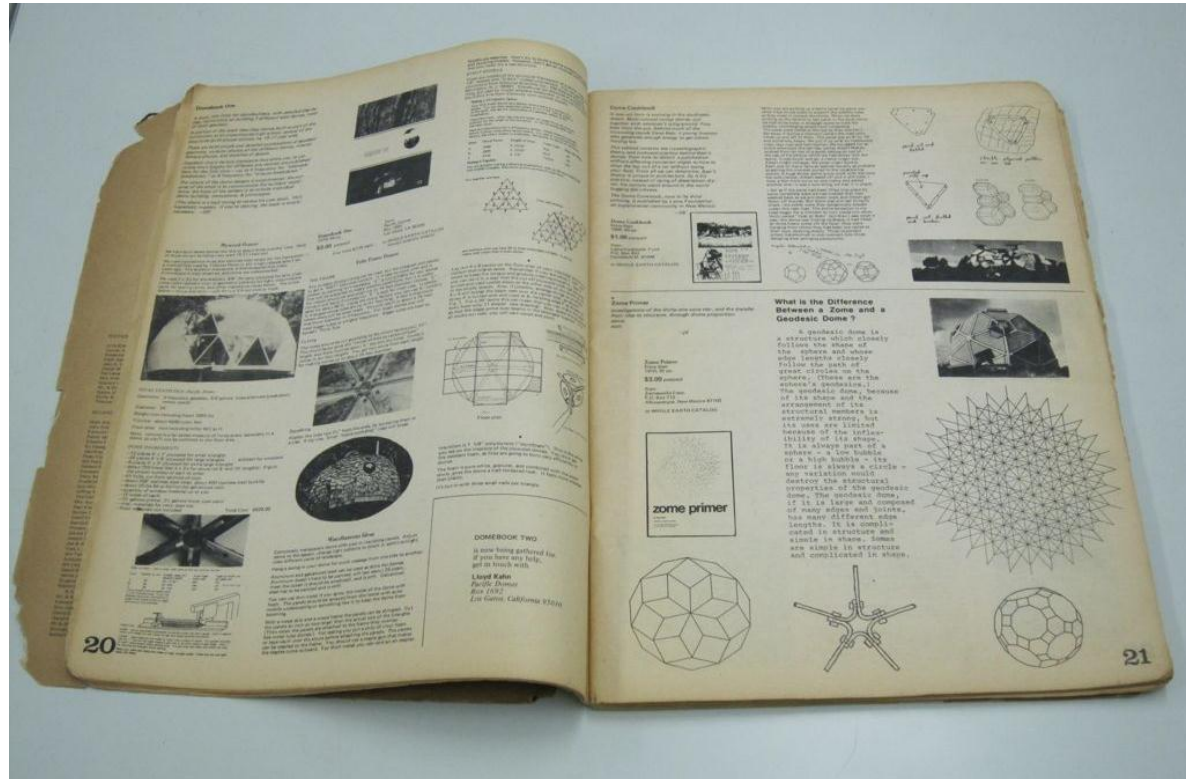
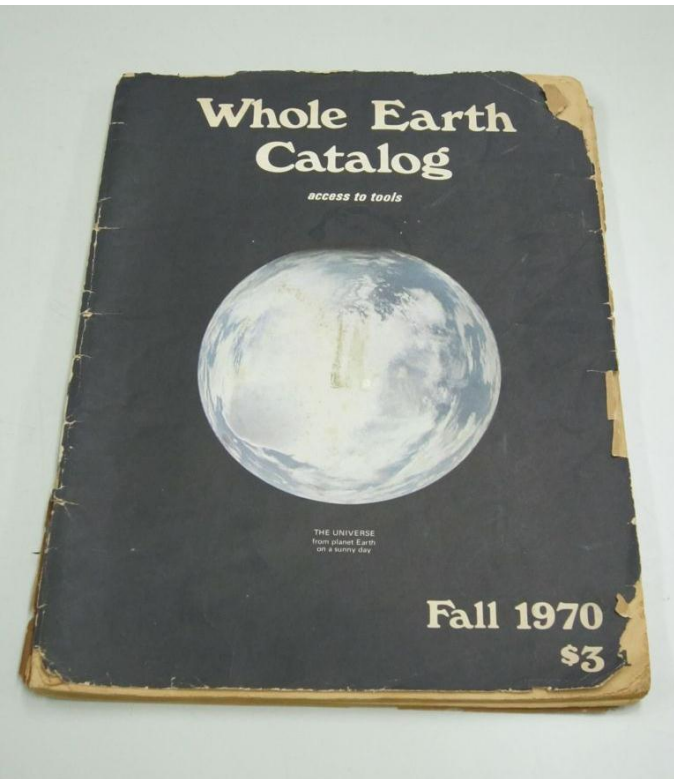


『人間都市』

- ・都市の無計画スプロール化に反対
- ・不毛の家に住むのをやめよう
- ・都市を車で窒息させるな
- ・都市の自然を破壊するな
- ・無味乾燥な職場をなくそう
- ・旧式な学校制度の改革
- ・画一的なショッピング・センターは不要
- ・ティーン・エイジャーの活気をそぐな
- ・あなたの心と身体を大切に
- ・老人の孤立化を止めよう

1

『ホール・アース・カタログ』



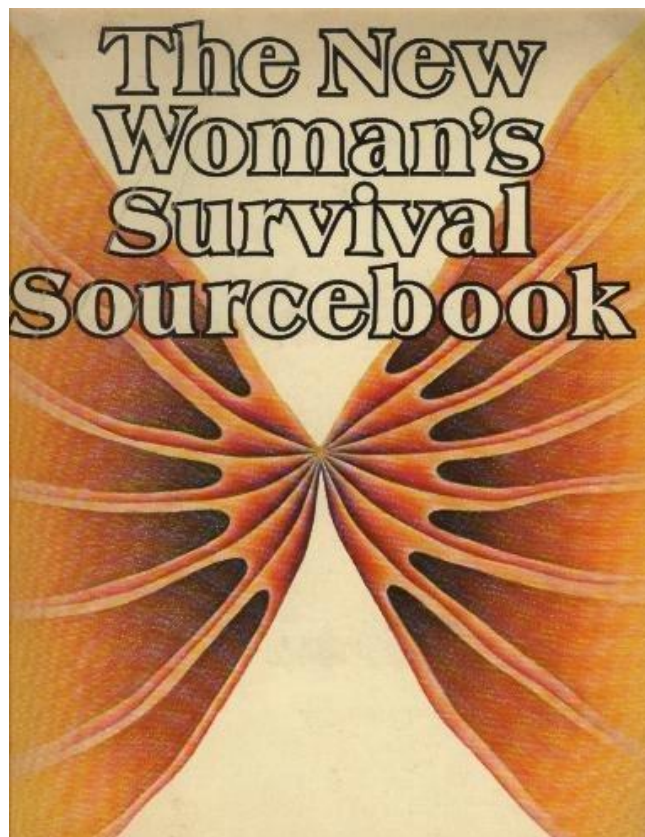
『ホール・アース・カタログ』

- ・全体的システム
- ・土地利用
- ・シェルター
- ・産業
- ・工芸
- ・コミュニティ
- ・ノマディックス
- ・コミュニケーション
- ・学習

自然、住まい、生産、手仕事、コミュニティ、教育の問題

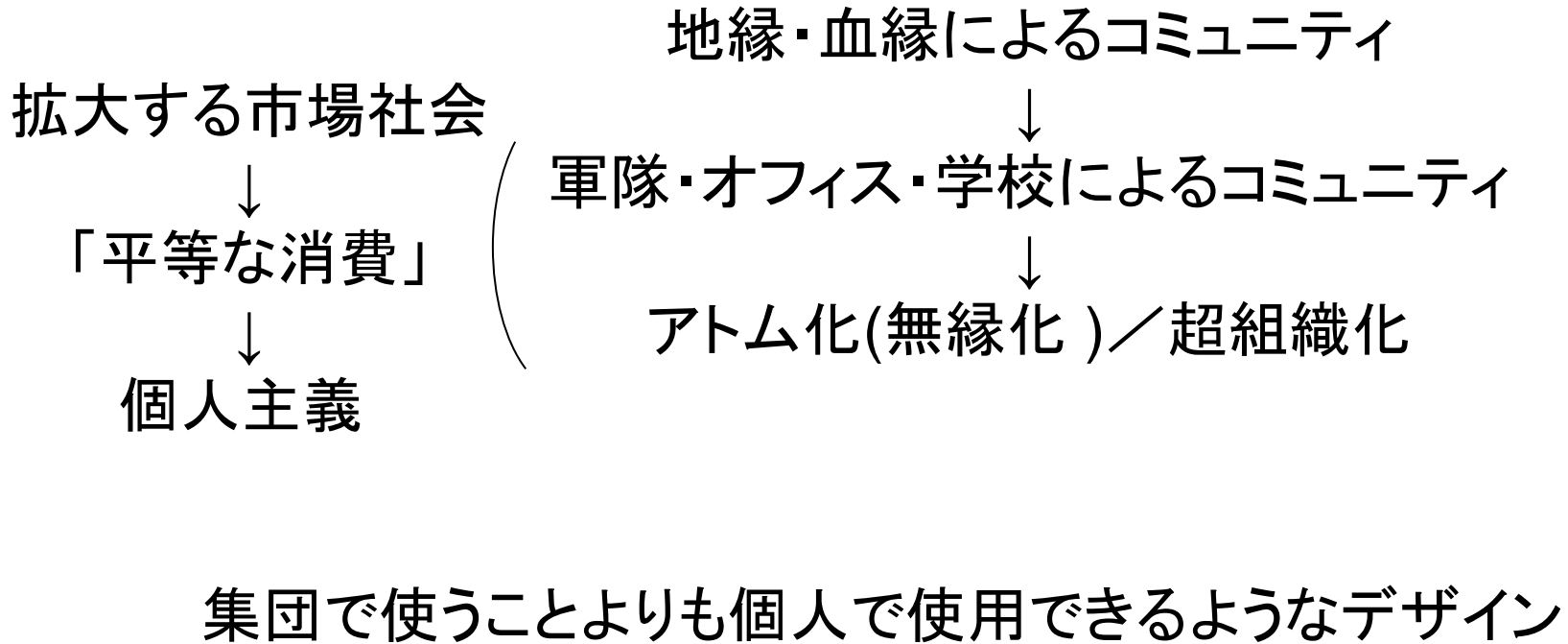
1

『新しい女性の生き残り資料集』
(The New Women's Survival Sourcebook)



「仕事」「マネー」「健康」「ライフスタイル」などの項目にわけて、「支配的なシステムによる社会の外側」で、いかにサヴァイヴするかが語られている。

2 アンリー・ルフェーブルの批判



共有や協同の必要性・・・日本での実践

「生活クラブ生協」と、その後の同組織による多様なネットワーク活動

3

フーリエのイメージした共同生活空間「ファランステール」 (phalansteres)

巨大な居住空間
園芸と農業を基礎
マニュファクチャラーによって補う共同体
19世紀の「新しい家事」を考えるためのプロトタイプ

19世紀のアメリカで、新しい家事への構想
産業革命による生産の現場の変革
「キッチンのない住宅」というアイデア



協同家事や家事空間の共有といった点において、
新たな所有の概念をめぐる闘争をふくんでいた。

貧困・災害・紛争→サバイバル

『残りの90パーセントの人たちのためのデザイン』



「貧困」「災害」「紛争」を背景にした、人々の協働する活動の中から生まれた、新たなコミュニティへの可能性

